

子どもの読書を応援する団体で活躍 わたなべ 渡辺 かほ 華穂さん(20)

愛知教育大(愛知県刈谷市)の学生でつくる団体「よみっこ」は、構内の付属図書館などで絵本の読み聞かせ会を開催している。親子に物語の楽しさを伝え、館内にある「キッズライブラリー」への来場も促してきた。

幼児教育専攻の三年生。入学時に活動を知り「母が毎晩読み聞かせしてくれたことを思い出した」。先輩らが情感たっぷり朗読する姿に心動かされ、講師とし



この人

て招いた民放アナウンサーの助言も参考に技術を磨いた。

入会した二〇二二年度は活動の機会が少なく物足りなさが募った。「もっとよみっこを知ってもらいたい」と、代表を務めた翌年度は仲間四十人と共に、市立図書館で二カ月ごとに読み聞かせ会を開いた。幼稚園にちらしを送り、交流サイト(SNS)で情報を発信し、地域イベントにも招かれた。

読み聞かせ会は「本を通じて初対面の人と楽しいひとときを共有できる良さがある」。心地よい空間になるよう幼い子が席を離れようとしても「聞くことを強制しない」。何よりも自らが「面白がること」を心がけ、親子が本に親しむきっかけをつくり続けていく。

(山本克也)